



①除幕された「あつかし歴史館」のプレート ②勾玉づくりブース ③まゆ玉を使ってニワトリを作りました ④江戸時代の絵図を用いた講演

国見町に数多く存在する大切な文化遺産を継承するため、旧大木戸小学校を改修した国見町文化財センター「あつかし歴史館」が、1月10日にオープンしました。

式典ではプレートの除幕に続き、太田久雄町長、東海林一樹町議会議長、阿部初男文化財センター運営委員会委員長があいさつしました。また、愛称の名付け親となった菅野善一郎さんへ記念品が贈られました。

多くの歴史・文化遺産の収蔵・研究およびガイドアスを施設機能の中心とするあつかし歴史館は、かつての学び舎のように地域の人々が集う場所となることを目指し、今後も運営を図っています。

1月14日には、オープンを記念したイベントを開催し、約100人が参加しま

した。

福島市・伊達市教育委員会の協力による勾玉づくり・まゆ玉クラフトの体験学習、福島県歴史資料館の小野孝太郎さんによる「描かれた江戸時代の国見」をテーマとする講演、国見町郷土史研究会による特設展示「灯りの歴史」が行われ、地域の歴史について様々な視点から学ぶイベントとなりました。

また、地域の方とともに運営を図る「あつかし歴史館サポーター」の活動もスタートしました。土日の運営やイベントでのサポートを行う10人が、あつかし歴史館の活性化に協力していきます。

貝田の木材を使用した、あたたかみのある空間で、歴史や文化を学び、語らうことができる、あつかし歴史館をご利用ください。

旧大木戸小学校が生まれ変わりました 「国見町文化財センター 「あつかし歴史館」オープン

【施設の利用案内】

- ◇開館時間 午前9時から午後4時30分
- ◇休館日 毎週月曜日(ただし月曜日が祝日・休日の場合は開館し、翌平日に休館)。年末年始。その他臨時に休館する場合があります。
- ◇問い合わせ 国見町文化財センター「あつかし歴史館」 ☎ 585-4520
生涯学習課生涯学習係 ☎ 585-2676

『国見のたからもの』No.33



伊達家 12 代当主伊達成宗の墓から望む景色 (所在地: 大字小坂字寺家地内)

伊達家 12 代当主伊達成宗は、晩年梁川城から小坂の小屋館に隠居しました。小屋館は、標高 261.5 m の袖ヶ崎山に位置した山城で、長享元年 (1487) から成宗が死去する明応 9 年 (1500) まで存在していたとされています。成宗が隠居場所としたこの地は、小坂の要害的地形と梁川を見下ろせる位置関係から、伊達氏にとって、そして成宗にとって大きな出来事である明応の乱に際して成宗方の拠点になったと考えられます。

500 年ほど前、この地に立った成宗の目にはどのような景色が広がっていたのでしょうか。

※明応の乱 (1494 ~ 1496 頃) とは、伊達家家督争いによる内乱。梁川は対立していた子・伊達尚宗の拠点となった。成宗の没年については異説があります。

【問い合わせ：歴史まちづくり推進室 ☎ 585-2967】

～今月の表紙～



成人式会場では、新成人のみなさんに選挙の模擬投票を体験してもらいました。選挙では、みなさんの貴重な1票を無駄にせず投票に行きましょう！

| | | | | | | | | | | | | | | | |
|---------------|--------------------|---------------------|---------|--------------------|--------------------------|----------------------|--------------------------|----------|-------------|-------------|----|---|---|---|--|
| 28 | 26 | 22 | 20 | 18 | 17 | 16 | 14 | 13 | 12 | 11 | 6 | 4 | 3 | 2 | |
| 生涯学習つうしんカレンダー | まちな天才たち (国見小学校4年生) | まちのサークル (くにみビデオクラブ) | 復興のあしおと | 所得税・住民税申告相談会が始まります | 「第19次発掘調査」「ホームペーシリニューアル」 | 「創作文大会他」「農業政策への意見提出」 | 「小坂宿まるごと博物館」「貝田フィールドワーク」 | あんぼ柿の可能性 | 平成29年国見町成人式 | あつかし歴史館オープン | 目次 | | | | |

目次